

広島記念病院を受診された患者さま、研究対象者のみなさまへ
当院では下記の臨床研究を実施しております。

以下の臨床研究に関しては、個人情報情報を匿名化した上で学会、研究会等への
利用を行わせていただいております。

内容をご確認いただき、研究対象者となることを希望されない方は各臨床研究
の連絡先までご連絡ください。

研究課題名	膵癌危険因子の拾い上げによる膵癌早期診断を目指した研究
研究責任者 (所属科名)	杉山 真一郎（内科）
本研究の目的・意義	膵癌は予後不良の癌腫であり、膵癌の予後改善には膵癌をより早期に診断することが重要である。膵癌の早期診断が困難な理由として、無症状の症例が多いことが挙げられる。膵癌を早期に診断するためには、日常診療で見過ごされている膵癌の無症状例をいかに拾い上げるかが重要であり、地域開業医と中核施設との強固な連携が必要と考える。 本研究は広島県の膵癌早期診断例の増加を目的とし、予後不良である膵癌の生存率上昇につながる意義があると考ええる。
研究予定期間	許可日～2030年12月31日
該当資料・データ	
個人情報の取扱い	個人識別可能な情報を削除し、個人識別情報と付加番号の対応表は研究責任者監督のもと厳重に管理する。
共同研究機関	広島大学
本研究の資金源 (利益相反)	運営費交付金(利益相反なし)

お問い合わせ先	所 属 : 内科 担当者名 : 杉山 真一郎 内線:8110
備考	